

別表 1

自主検査表（日常） 4 月

検査実施者 ○○ ○○

日	曜日	検査項目							
		避難通路等の物品の有無	吸い殻の処理	終業時の火気の確認	ガス器具のホースの劣化・損傷	倉庫等の施錠確認	火気使用設備器具の異常の有無	電気器具の配線劣化・損傷	その他（トイレ内の可燃物等の確認）
1	月	○	○	○	○	○	○	○	○
2	火	○	○	○	○	○	○	△	○
3	水	○	○	○	○	○	○	○	○
4	木	△	○	○	○	○	○	○	○
5									
29									
30									
31									

(備考) 検査を実施し、良の場合は○を、不備・欠陥のある場合は×を、即時改修した場合は△を付してください。
 なお、不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

防火管理者確認	
---------	--

注意事項

各用途別の自主検査項目のポイント

自主検査表の検査項目欄には、確認事項等を記入します。

なお、各用途別の特性は、下記のとおりですので、これらの特性を自主検査項目に加味し、事業所の実態に応じて実施するようにします。

キャバレー・ナイトクラブ等 発熱を伴う照明器具等電気器具の異常の有無

遊技場等 遊技機械等の異常の有無

飲食店等 天蓋・グリスフィルター・防火ダンパー・ダクトの清掃

物品販売店舗等 別表1の例示の項目に同じ。

旅館等 天蓋・グリスフィルター・防火ダンパー・ダクトの清掃、客室内の火気、リネン室・倉庫等の施錠確認

診療所等 診療機械等の異常の有無

保育園等 天蓋・グリスフィルター・防火ダンパー・ダクトの清掃

各種学校等 別表1の例示の項目に同じ。

蒸気・熱気浴場 ボイラー、サウナ室、浴室の異常の有無

公衆浴場 危険物・薪等の燃料貯蔵場所の火気、危険物施設（地下タンク等）、脱衣場・ロッカー内の火気

作業場等 作業機械等の異常の有無

事業所等 湯沸器の異常の有無

別表2

自主検査表（定期）

実施項目		確認箇所	確認結果	
建築物構造	(1) 柱・はり・壁・床	コンクリートに欠損・ひび割れ・脱落・風化等はないか。	○	
	(2) 天井	仕上材にはく落・落下のおそれのあるたるみ・ひび割れ等はないか。	○	
	(3) 窓枠・サッシ・ガラス	窓枠・サッシ等には、ガラス等の落下又は枠自体の外れのおそれのある腐食、緩み、著しい変形等がないか。	○	
	(4) 外壁・ひさし・パラペット	貼石・タイル・モルタル等の仕上材に、はく落・落下のおそれのあるひび割れ・浮き上がり等が生じていないか。	○	
避難施設	(1) 避難通路	① 避難通路の幅員が確保されているか。 ② 避難上支障となる物品等を置いていないか。	○ △	
	(2) 階段	階段室に物品が置かれていないか。	○	
	(3) 避難階の避難口	① 扉の開放方向は避難上支障ないか。 ② 避難階段等に通ずる出入口の幅は適切か。 ③ 避難階段等に通ずる出入口・屋外への出入口の付近に物品その他の障害物はないか。	○ ○ ○	
火気使用設備器具	(1) 厨房設備	① 可燃物品からの保有距離は適正か。 ② 異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。 ③ 燃焼器具の周辺部に炭化しているところはないか。	○ ○ ○	
	(2) ガスストーブ・石油ストーブ	① 自動消火装置は適正に機能するか。 ② 火気周囲は整理整頓されているか。	○ ○	
電気設備	電気器具	① コードに亀裂、老化、損傷はないか。 ② タコ足の接続を行っていないか。 ③ 許容電流の範囲内で電気器具を適正に使用しているか。	○ ○ ○	
その他	危険物	① 容器の転倒、落下防止措置はあるか。 ② 危険物の漏れ、あふれ、飛散はないか。 ③ 整理清掃状況は適正か。	○ ○ ○	
検査実施者氏名	検査実施日	検査実施者氏名	検査実施日	防火管理者確認
構造関係 ○○ 避難関係 ○○	○年4月1日 ○年4月1日	火気使用設備器具 ○○ 電気設備 ○○○○	○年4月5日 ○年4月5日	

（備考） 検査を実施し、良の場合は○を、不備・欠陥のある場合は×を、即時改修した場合は△を付してください。
 なお、不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

注意事項

各用途別の自主検査項目のポイント

自主検査表の実施項目及び確認箇所を例示のように記入します。

なお、各用途別の特性は、下記のとおりですので、これらの特性を自主検査項目に加味し、事業所の実態に応じて実施するようにします。

火気使用設備器具

- 遊技場等 厨房設備（湯沸器、ガスコンロ等）
- 旅館等 厨房設備・ボイラー
- 診療所等 湯沸器
- 蒸気、熱気浴場 ボイラー
- 作業場等 機械設備
- 事業所等 湯沸器

- 診療所等 アルコール類等の危険物は指定数量の1/5未満となっているか。
危険物を保管する薬品棚には、転倒防止措置をしているか。
- 公衆浴場 危険物（重油等）の漏れ、あふれなどはないか。
施設周囲は、整理整頓されているか。
- 作業場等 危険物は指定数量の1/5未満となっているか。
漏れ、あふれのないように管理されているか。

電気設備

- キャバレー・ナイトクラブ等 発熱を伴うスポットライト等は可燃物と接触していないか。
- 遊技場 電気器具（遊技機械、照明器具等）

- 飲食店等
 - 物品販売店舗等
 - 保育園等
 - 各種学校等
- ）別表2の例示の項目に同じ。

その他